

農民服飾と環境 —東北地方を基軸として—  
和译女大文豪政 鷹司繪子

目的 従来の研究の中で、農民服飾の名称がどのように分布するかについて考察を行なっているが、こうした分布がどのような条件の中で展開したのかを、生活環境の中で立体的にとらえることを試みるのが、本研究の目的である。

方法 農村生活調査・各地民俗資料緊急調査報告書・民俗誌・県市町村史等を資料として、生活環境の諸条件に併せて検討を試みた。

結果 この検討条件としてあつてものは、土地柄・生業は言うまでもないが、特に注目したいのは地縁関係である。通指圖、交通・交易路などを通しての名称のありかた、互いに名称に伝へる交流のありとも、特に東北地方を中心としてクローズアップした。